

**事業名** 初心者古文書読解講座**目的** 当時の方が書き記した生の史料である古文書（荒川地区に現存するもの）を読み解く力を養成することにより、郷土を愛する気持ちを深める。また、古文書を読み解く人材を養成する。**実施主体** 荒川地区公民館**参加対象** 市民**参加者数** 延べ88名**回数** 13回 **日数** 13日 **時間** 26時間**場所** 荒川地区公民館**内容**

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	6月16日（月） から12月1日 （月）までの隔 週月曜日午前9 時～午前11	古文書を読み解く力を養成する。	平田琢也（荒川地区郷土 史研究会）
	内容・ 方法	荒川地区に残る古文書をテキストとして、読み方等について講師が解説した。 今年度は、「御大法」、「川中島の合戦」の写本	

**成果**

- ・ 受講者の古文書の読解力が向上した。
- ・ 自宅や地域にある古文書への関心が深まった。

**課題**

- ・ 初心者も講座経験者も同一の内容（初心者向け）であったため、経験者にはものたりなさがあった。レベルに応じてコース分けするなど、受講者のレベルアップが図れる講座にすることが課題である。

**問合せ先** 村上市荒川地区公民館（担当：小川） TEL：0254-62-3050